

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		決勝	
日時	2020年1月13日 (日)		11:40 ~
会場	江別市民体育館Aコート		
結果	清田 札幌 56	{ 20 - 12 12 - 17 12 - 18 12 - 8 }	芽室 帯広 55

第34回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

清田		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	巻 朋花	×	22	1	6	7	1	2
5	栗林 瞳	×	6	0	3	0	10	3
6	篠原 優歩	×	8	0	3	2	6	1
7	村井 柊美	DNP	0					
8	厚谷 百香	×	8	0	3	2	2	2
9	佐野 葵	DNP	0					
10	海老沼 楓	/	0	0	0	0	0	0
11	新田 杏樹	/	2	0	1	0	4	1
12	香川 久玲愛	×	10	0	4	2	3	3
13	小島 千幸	/	0	0	0	0	1	1
14	大宝 みゆ	DNP	0					
15	福嶋 芽野	DNP	0					
16	川口 瑠杏	/	0	0	0	0	0	0
17								
18								
HC	高橋 和也							
合計			56	1	20	13	27	13

芽室		帯広						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	松本 加恋	×	29	3	10	0	6	2
5	斎藤 織希	DNP	0					
6	山崎 碧衣	×	4	0	2	0	1	2
7	谷山 すず	×	8	0	3	2	3	3
8	戸成 心	×	10	0	3	4	2	5
9	松本 紅葉	/	2	0	1	0	0	1
10	松浦 楓	×	2	0	1	0	2	2
11	清原 佑菜	DNP	0					
12	本田 夕芽	DNP	0					
13								
14								
15								
16								
17								
18								
HC	伊藤 宙伸							
合計			55	3	20	6	14	15

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

第34回北海道中学校バスケットボール新人大会決勝大会の女子決勝戦は、札幌清田中(南大会1位)と芽室中(北大会1位)の対戦。

「1Q」
 清田④⑤⑥⑧⑫、芽室④⑥⑦⑧⑩がスターティングメンバーでゲームが開始される。最初の得点は清田⑧の2P。芽室のターンオーバーから清田は得点を重ねて主導権を握る。開始3分10-2と清田リードとなり、芽室がたまたまタイムアウト。攻め方の確認とオフボールの動きを整理した芽室が反撃を開始する。芽室④⑧の得点とリバウンドで悪い流れを止める。しかし、攻撃力が上回る清田が20-12とリードして1Qを終える。

「2Q」
 一進一退の攻防が続く中、芽室④が中心的な働きをし得点を重ね点差を縮める。清田はメンバーチェンジを多用し、芽室ペースを食い止めようとする。残り2分、安定した攻めを見せる芽室④の得点で逆転。その後はお互いに持ち味を発揮して得点の取り合いとなる。終盤に清田④が3Pを決め、32-29と清田がリードして前半を終える。

「3Q」
 両チーム1Qと同じメンバーでスタートする。清田⑥がミドルショットが決まる。芽室も球際で粘りを見せ食い下がる。お互いにミスが続く、流れを掴めない中、芽室④⑦が得点し逆転する。清田も得点し、一進一退の展開となる。清田④が大事なシーンで確実に得点し奮闘するものの、確実に得点を重ねた芽室が47-44とリードして3Qを終える。

「4Q」
 なかなか得点が決まらない時間が続くが清田⑫がリバウンドショットが決まる。残り5分、芽室⑧がファウルアウトとなる。苦しくなる芽室であるが、全員がゴールに向かう姿勢は変わらない。清田も④を中心にディフェンスから攻撃につなげる自分たちのスタイルを貫く。残り4分、芽室タイムアウト。49-49と同点。芽室④⑨が得点を重ねるが、清田⑫も入れかえず、一瞬も気を抜けない展開となる。残り1分55-56清田リード。お互いにショットが決まらず、残り1.2秒。清田ボールスローイン。しっかり守りきった清田が見事優勝を決めた。ファウルアウトとスタメン1名を欠いた芽室の今後が大変楽しみである。清田も安定した試合運びで終盤の戦いぶりは見事であった。

見事な決勝戦を切り上げた両チームの選手とスタッフに賞賛を送る。